

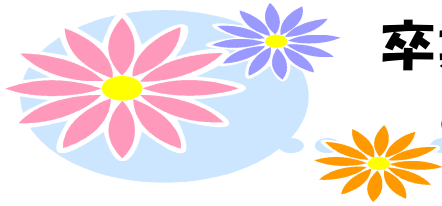


稲穂

豊崎小学校 校長室通信

令和5年 3月24日

第13号 文責 久保 亨



卒業・修了

おめでとうございます！



本日で、令和4年度のすべての活動が終了しました。今年度も、コロナ禍のため、学級閉鎖となったり、中止となった行事があったりと、試練の1年間となりましたが、児童・教職員の頑張り、地域・保護者の皆様のご支援・ご協力により、何とか無事に教育課程を修了することができました。ありがとうございました。

さて、学校では、令和4年度の活動の「振り返り」を行いました。これは、児童も教員も同様です。アメリカの教育哲学者ジョン・デューイは、「経験」について、単に活動するだけでは意味をなさず、活動への振り返り(省察)があって、はじめてそこに向けた自分の態度や見方が変わる、それこそが「経験」だと言っています。また、同じく、ピーター・M・センゲは、「振り返り」について、人は経験を振り返ることを通して、ものごとを他人のせいにしたり、絶望的になったりすることを超え、先に進む方法を学び、他者と協働することをも学ぶと言っています。新学習指導要領でも「振り返り」を重視しており、学習の中に振り返りを組み込むよう示されています。

堅い話になりましたが、「振り返り」は成長するために大変重要だということです。「振り返り」がなければ「経験」も積み重ならないし、進歩もありません。豊崎小学校では、この「振り返り」の重要性に着目し、授業における「振り返り」の在り方を校内研究の柱の一つとして研修することにしていきます。(これも「振り返り」の成果です。)

ここで言う「振り返り」とは、過去の成功体験にこだわったり、過去にあったよくない出来事を引きずり、負の感情を抱いたまま過ごしたりすることとは違います。

ご家庭でもぜひ、この1年間の活動を振り返る時間をもち、新たな希望をもって新年度を迎えていただければと思います。来年度も、よろしくお願いたします。

